



令和4年4月8日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第2号

第20回入学式 学校長式辞

満開の桜は景色を春色に彩り、瀬戸の海を吹き渡る風にも春の訪れが感じられます。自然豊かな蒲刈島、下蒲刈島の山々も新緑に彩られ眠っていた山は笑い始め、まさに新入生の皆さんの入学を祝っているようです。

本日ここに、ご多用の中、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和4年度 第20回呉市立蒲刈中学校入学式が挙行政できますことに心から感謝申し上げます。

9名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。今日から蒲刈中学校の一員です。元気な返事とともに起立する姿から、中学校生活を頑張ろうとする意欲を十分に感じることができました。蒲刈中学校の生徒として、どんな成長を見せてくれるのか、これからの活躍が楽しみです。

さて、新入生の皆さんの中学校生活を最大限に充実させるために、3つのヒントを話したいと思います。

1つ目は、蒲刈中学校の学校教育目標である「未来を拓く生徒の育成」を意識することです。中学校生活の3年間は、9年間の義務教育の最後の3年間であり、中学校卒業後は別々の進路に羽ばたきます。その中学校を羽ばたくとすのために、まずは「自分自身を知る」ことが大切です。ちょっと自分自身のことについて考えてみましょう。例えば、「自分は何が好きですか」「自分はどのような人間ですか」などです。自分自身を知って理解することが大切なのですが、そのためには、普段から自分自身のことや自分の意見などを大切にし、学校や家庭で、仲間や先生、家族などに素直に話をたくさんしてください。これが、出発点、そして、最も大切なこと、ベースになります。そして、次に自分の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、自分で選び、自分で決めることができるようになってく



ださい。そのためには、普段から自分はどうしたいのかをじっくり考え、自分で判断して行動することを目指してください。

2つ目は、広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現できる力」を意識することです。これは、先程の話と重なる部分が多いのですが、「表現できる力」まで身に付けてほしいのです。自分自身のことや自分の考えなどは、相手に正しく理解してもらうように伝えること、つまり、自己表現できる力を身に付けてください。そのためには、伝えたいことをどうしたら相手に正しく伝えられるのか、伝える内容や方法、話し方などを工夫してみてください。これらのことを意識することを忘れずに、授業や部活動、その他の活動に一生懸命取り組めば、皆さんの中学校生活は大変充実した3年間になります。

3つ目は、「夢」を語るということです。「ひとりで見る夢は夢でしかない。しかし誰かと見る夢は現実です。」という言葉があります。「夢」をもつことは、今後の生き方を大きく左右するため、とても大切です。しかし、「夢」はもつだけでなく、友達や先生、家族などに話をして、一緒に見続けることで、その「夢」は現実のものになるということなのです。

ちょっと難しい話になってしまい、こんなことができるかなあと不安を感じたかもしれませんが、蒲刈中学校には他の中学校にはない「強み」があるから安心してください。その「強み」とは、少人数だからこそできる教育です。蒲刈中学校の先生は生徒の皆さんの心に寄り添いながら、皆さんとかかわる時間を多く設けて一人一人に応じた指導をします。質問や疑問、分からないことがあったら、すぐに相談してください。頼りになってくれると思います。

終わりにになりましたが、保護者の皆様に、一言お祝いを申し上げます。お子様のご入学、誠におめでとうございませう。心からお慶びを申し上げます。保護者の皆様も、そして、学校も目指す方向は同じで、「お子様が中学校生活三年間でより良く成長する。」ということです。私たち教職員は、本日より、大切なお子様を責任持ってお預かりいたします。学校とご家庭がしっかり連携し、理解し合える信頼関係のもと、精一杯頑張ってもらいますので、よろしくお願ひいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は依然として心配されています。決して気を緩めることなく、最大限の対策してまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。新入生の皆さんの今後の活躍を期待し、式辞といたします。

令和4年4月7日

呉市立蒲刈中学校長 柿林 浩彦

新入生の皆さん

井上 青波 (いのうえ せいはい) くん
小寺 拓海 (こでら たくみ) くん
渡邊 哲平 (わたなべ てっぺい) くん
上野 彩花 (うえの あやか) さん
北橋 美波 (きたはし みなみ) さん
木村 暖 (きむら ひなた) さん
住田 柚月 (すみだ ゆずき) さん
原田 美空 (はらだ みそら) さん
丸山 真由 (まるやま まゆ) さん

